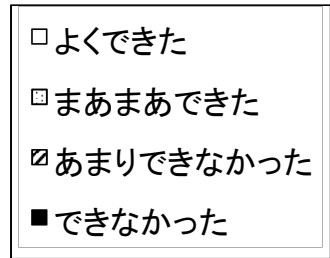
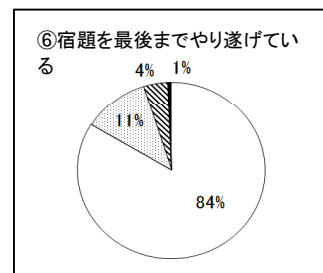
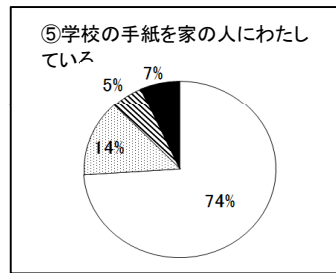
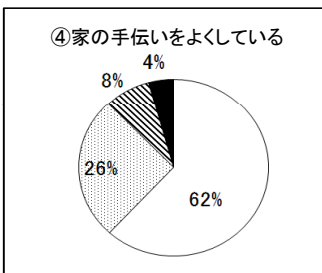
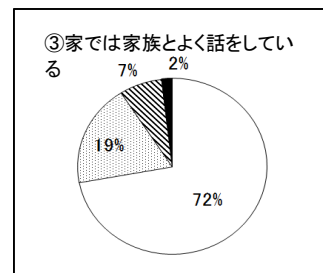
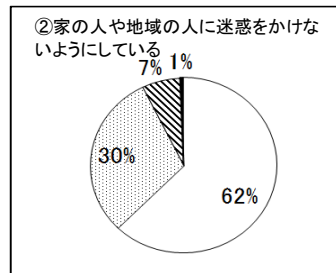
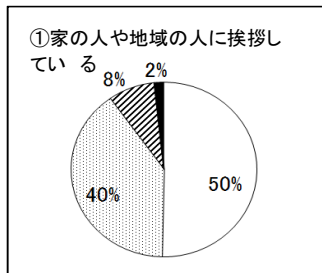


\*\*豊かな感性を持ち 実践力あふれる子ども\*\*  
子どもたちの「生活のふりかえり」を見つめて

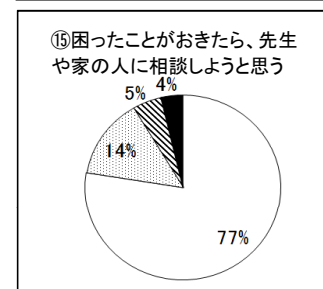
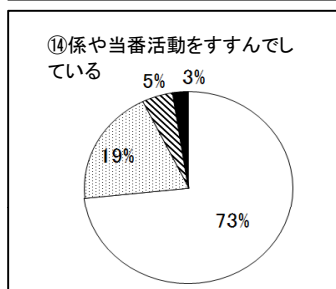
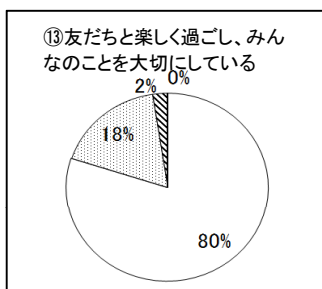
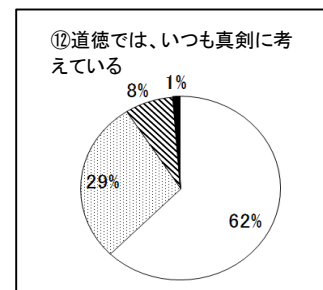
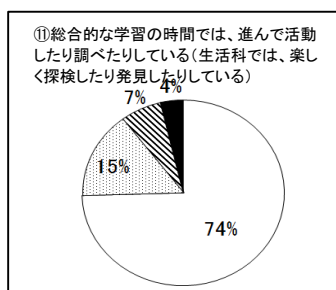
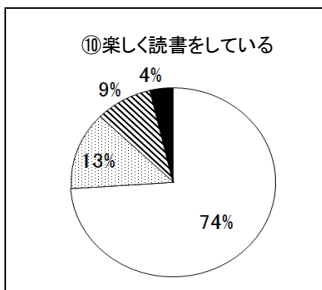
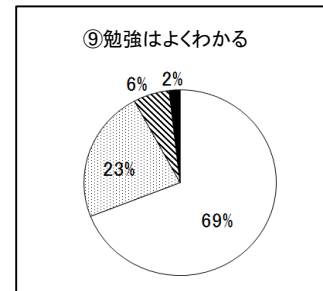
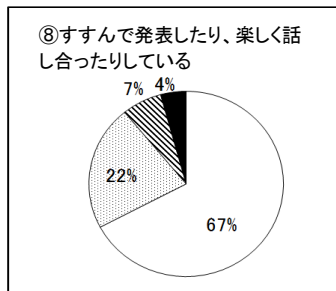
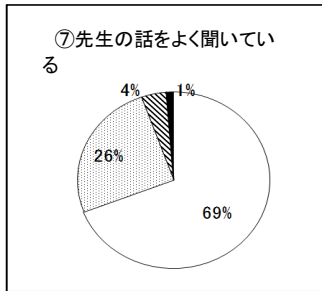
あけましておめでとうございます。冬休みはいかがお過ごしでしたでしょうか。さて、11月に実施しました全校児童を対象にしたアンケートについてお知らせいたします。アンケートの内容は、以下の15項目で、①～⑥が【地域(まち)や家での生活】について、⑦～⑯が【学校生活】について、いずれも自分の生活をふりかえるものです。それぞれについて「よくできた」「まあまあできた」「あまりできなかった」「できなかった」の4段階で子どもたちが無記名で回答したものです。グラフの凡例の項目は、右の通りです。



【地域(まち)や家での生活】について



【学校生活】について



## 《児童アンケート結果より》

本年度のアンケート結果を集約いたしますと、およそ9割の児童が①～⑮の項目において「よくできた」「まあまあできた」と回答しており、昨年度のすべての結果を上回りました。子どもたちの生活が、おおむね安定したものになっていると思われます。詳しく見ていきますと、

⑮の「困ったことがおきたら、先生や家の人に相談しようと思う」は、昨年度「あまりできなかった」「できなかった」が、42%だったのに対し、本年度は9%に大幅に改善されました。学校では、子どもたちの心の状態をきめ細かく把握するため、「おしゃべり週間」をはじめ日々子どもたちの心に寄り添うようご家庭と連携をとりながらこれからも進めて参る所存です。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

⑧の「すすんで発表したり、楽しく話し合ったりしている」は、昨年度「あまりできなかった」「できなかった」が、31%だったのに対し、本年度は11%に改善されました。本校では、本年度「かかわり合い、学び合い」のある学習を研究しており、本年度から実施されております新学習指導要領に唱われております各教科における言語活動の充実に取り組んでおります。「かかわり合い、学び合い」のある学習を授業に仕組むことにより、学ぶ意欲を高め、友だちの価値観にふれて考えを拓げ、考えを深められるものと思っております。また、「共に成就する喜びも味わわせない」と思っております。今後も、知識・技能を活用する学習を進め、思考力・判断力・表現力の育成を図りたいと思っております。

④の「家の手伝いをよくしている」は、昨年度「あまりできなかった」「できなかった」が35%だったのに対し、本年度は12%に改善されました。同じ傾向が⑭の「係や当番活動をすすんでしている」も24%から8%に改善されたことにも見られ、これはご家庭において、「自立心」や「自主性」を育てることにご理解いただき、ご協力いただいている賜物と感謝申し上げます。

⑩の「楽しく読書をしている」は、昨年度「あまりできなかった」「できなかった」が27%だったのに対し、本年度は13%に改善されました。金曜日を「全校読書の日」に設定したのに加え、本年度からは第3週を「全校読書週間」と設定しました。また、さざなみ号の活用やちょっとした隙間の時間にも本が読めるように、子どもたちの身近なところに本を置かせるなど学級での環境づくりにも留意し、全校挙げて本に親しむよう取り組んでおります。ただ、児童数の増加に伴い、「図書室」を普通教室とし、1階・2階の多目的スペースに「図書コーナー」を設けるしかなかったことを、お詫び申し上げますとともに来年度は是非ともこの状況を改善できるよう計画しております。

最後になりましたが、アンケートにつきまして、ご質問やご意見がございましたら、担任または学校あてにご連絡をいただけたら幸いです。